

小山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	政治・経済		
科目基礎情報								
科目番号	0019			科目区分	一般 / 必修			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	機械工学科			対象学年	2			
開設期	通年			週時間数	2			
教科書/教材	検定教科書 35 清水 政経306 『高等学校現代政治・経済 最新版』							
担当教員	土屋 政憲							
到達目標								
社会の基礎構造を理解し社会事象の意義を論理的に理解しかつ問題の抽出ができる。								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1		社会の基礎構造を論理的・比較的に説明できる。		社会の基礎構造を理解できる。		社会に基礎構造を理解していない。		
評価項目2		社会事象の意義を論理的に説明し、問題の抽出ができる。		社会事象の意義が理解できる。		社会事象の意義が理解できなり。		
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
学習・教育到達度目標 ①								
教育方法等								
概要	学習指導要領準拠							
授業の進め方・方法	一方的口述のみならず、現代的トピックを取り上げ議論していく。							
注意点	沈黙は無知である。							
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	民主政治の発展			左記内容を理解する		
		2週	現代民主政治の展開			左記内容を理解する		
		3週	日本国憲法の基本的性格			左記内容を理解する		
		4週	日本国憲法と平和主義			左記内容を理解する		
		5週	自由権			左記内容を理解する		
		6週	平等権			左記内容を理解する		
		7週	社会権			左記内容を理解する		
	2ndQ	8週	まとめ			左記内容を理解する		
		9週	新しい人権			左記内容を理解する		
		10週	国会と内閣			左記内容を理解する		
		11週	裁判所と裁判員制度			左記内容を理解する		
		12週	地方自治			左記内容を理解する		
		13週	政党政治と選挙制度			左記内容を理解する		
		14週	国際連合と地域連合			左記内容を理解する		
		15週	冷戦			左記内容を理解する		
後期	3rdQ	16週	定期試験			左記内容を理解する		
		1週	冷戦後の世界			左記内容を理解する		
		2週	経済思想			左記内容を理解する		
		3週	市場機構とそのはたらき			左記内容を理解する		
		4週	金融政策			左記内容を理解する		
		5週	日本経済のあゆみ			左記内容を理解する		
		6週	IT 革命と知識集約型産業			左記内容を理解する		
		7週	今日の雇用問題と労働条件			左記内容を理解する		
	4thQ	8週	まとめ			左記内容を理解する		
		9週	労働問題			左記内容を理解する		
		10週	農業をめぐる問題			左記内容を理解する		
		11週	社会保障の成立と進展			左記内容を理解する		
		12週	国際分業と貿易の利益			左記内容を理解する		
		13週	世界経済の課題			左記内容を理解する		
		14週	世界経済の課題			左記内容を理解する		
		15週	国際社会における日本の地位と役割			左記内容を理解する		
16週	定期試験			左記内容を理解する				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	社会	公民的分野	自己が主体的に参画していく社会について、基本的人権や民主主義などの基本原理を理解し、基礎的な政治・法・経済のしくみを説明できる。		3		
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	

総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0